

なのはなだより

NANOHANA DAYORI

NANOHANA DAYORI

No. **71**

March 2013



日向の里 「日向幼稚園 園児との交流会」

INDEX

1 2

トレンドTOPIX 潮流
しなやかな流れ

課題は介護保険料抑制

↳ 厚労部長会議

フォーカス「老健ちば」

〈第1回関東甲信越ブロック大会

第18回埼玉県介護老人保健施設大会に参加〉

3 4

〈特集「こうほうレポート」

介護老人保健施設「シルバークアセンター」

「多職種で取り組む集団リハビリについて」

5 6

〈研修会報告〉

自由気ままに

ペーパープロゲ

「すいごみ?」

介護老人保健施設のぞみ
上田 知成(理学療法士)

支援相談員部会より

7

〈なのはなスマイル〉施設の笑顔紹介

● 梅郷ナーシングセンター

● エスポワール市川

〈編集後記〉



<http://www.chiba-roken.jp/>

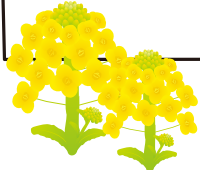
平成25年3月20日 発行

● 発行者/千葉県老人保健施設協議会 ● 編集者/広報委員会

● 〒262-0042 千葉県千葉市花見川区花島町149-1 TEL:043-250-7352 FAX:043-286-0661



全国厚生労働 関係部局長介護 が開催されました



潮流

トレンド
TOPIX
ちょうりゅう

課題は介護保険料抑制

厚労部局長会議



法改正は14年通常国会で

厚生労働省は2月19日から2日間、都道府県・指定都市などを対象に全国厚生労働関係部局長介護を開催した。政権交代を挟みながらも、社会保障と税の一体改革は予定通りに進められている。今後は、医療介護にかかる具体的な改革の中身が焦点となるが、増大する保険料負担をどこまで抑えられるかが最重要課題であり、給付の重点化・サービス提供の効率化は避けられないことが強調された。

地域包括ケア着実な推進を

一体改革に伴う介護分野の取り組みについて、原勝則老健局長は「改革では在宅介護・居住系サービスの充実や低所得者の1号保険料を軽減することなど制度を充実させる項目も示されているが、それ以上に重要なのは保険料水準の高騰をいかに抑制するか」と強調。「給付の重点化・サービス提供体制の効率化は避けられない」との喫緊の課題だと述べた。1月から再開した介護保険部会と国民会議での論議を並行して今年

年末までにとりまとめを行い、来年の通常国会に改正法案を提出、15年度から始まる第6期介護保険事業計画に反映させていきたいとした。

一方、法改正以前に今保険者や都道府県に対して積極的に取り組んでほしいこととして強調したのが、「地域包括ケアシステムの着実な推進」だ。実現に向けて特に重要となるのは保険者の役割であり、各保険者がそれぞれの地域特性に合わせたサービス・保険料水準を達成していくための新たなツールとして、現在モデル事業を行っている「地域ケア介護」を定着させたいとした。

このほか、来年度予算案で目玉とされている認知症施策について、認知症の早期発見・対応のツールとして「認知症ケアパス」を作成するのに伴い新たに「21歳調査を行うこと、2月8日に長崎市の認知症グループホームで発生した火災死亡事故を踏まえ、喫緊に全国的な実態調査を行うこと」を消防庁と協議していることなどを説明した。

また、11年から運用が開始されたサービス付き高齢者向け住宅（サ付き

住宅）について、市町村から「サ付き住宅が急増し、都市部から高齢者が流出してきている。保険料に影響しかねない」という懸念が相次いでいることを明らかにした。12年7月2日付けで厚労省から出した事務連絡で、特定施設の指定を受けたり賃貸ではない場合に住所地特例が適用となることを示しており、今一度事務連絡を確認してほしいと求めた。

2/22 シルバー新報 記事一部抜粋





←基調講演
漆原彰名誉会長

第1回関東甲信越ブロック大会 第18回埼玉県介護老人保健施設大会に参加

大会テーマ

「2025年に向けて」

地域包括ケアを考える

去る2月22日(金)に埼玉県にある大宮ソニックシティを会場に全国老人保健施設協会「第1回関東甲信越ブロック大会」と「第18回埼玉県介護老人保健施設大会」が開催されました。

この関東甲信越ブロック大会は今回初めての試みで、日頃、各県(各支部)ごとに行われている介護老人保健施設大会を関東甲信越地域で一堂に集い、日々の実践や将来に向けた理念などの情報を交流することを目的として、今後の活動が一層充実したものになることを期待され行われました。

当日は埼玉県を始め関東甲信越から600名以上の参加があり、午前中は全国老人保健施設協会名誉会長で埼玉

演題発表



玉県介護老人保健施設協会名誉会長でもある漆原彰先生の基調講演が「介護老人保健施設と私」：これからの老健…をテーマに行われました。その後は昼の時間を利用してランチオンセミナーが開かれ、午後からは各会場に分かれ演題発表が行われました。まずA会場においては「医療と看護」、「栄養と口腔」、「栄養ケア」、「通所リハビリ」の発表、B会場は「リスクマネジメント」、「在宅復帰」、「排泄ケア」の発表、C会場は「アクティビティ」、「認知症」、「看取りケア」の発表、D会場は「リハビリテーション」、「業務改善」関係の発表で総勢69の施設が発表されました。またE会場では福祉・医療機器の展示会やポスター展示による発表が行われておりました。

今回千葉県からは昨年12月21日に行った研究事例発表大会の受賞者で「シルバーケアセンター」、「はつらつリハビリセンター」、「館山ケアセンター 夢くらぶ」が演題発表に参加いたしました。各施設の発表者は限られた時間の中で研究事例の内容をわかりやすく伝えておりました。しかし、千葉県の大会とは発表の持ち時間が若干違うため苦労された点もあつたようでした。発表していただいた3施設の皆様お疲れ様でした。

今回は第1回目の関東甲信越ブロック大会でしたが、各県(各支部)の情報共有の場になりとても交流が深められたと感じました。次回は東京で開催予定です。

千葉県から参加された施設

シルバーケアセンター
多職種で取り組む集団リハビリについて
〜120回はあたりまえ、みんなで起立練習！〜
はつらつリハビリセンター
個々の排泄の訴えに応じて
《オムツに排泄しない事で、ADLの向上はあるか?》
館山ケアセンター 夢くらぶ
『笑顔と挨拶』から取り組んだ接遇委員会の活動



1日のスケジュールと週間予定

6:00	起床 モーニングケア
7:30	面会時間の開始
8:00	朝食
10:30	集団リハビリ (起立練習) (2階 10:30～ 1階 11:00～)
11:00	2階健康体操 (手足の体操・発声練習・口の体操・今月の歌・踊りなど)
12:00	昼食
13:00	
13:30	
14:00	1階健康体操 レクリエーション (月～金)
15:00	おやつ
17:00	
18:00	夕食 ナイトケア
19:30	面会時間の終了
21:00	消灯

理学療法 (月～金)
作業療法 (月～金)

看護処置

理学療法 (月～金)
作業療法 (月～金)
言語療法 (木)

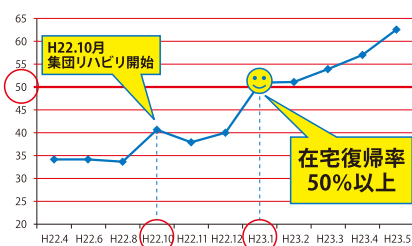
看護処置



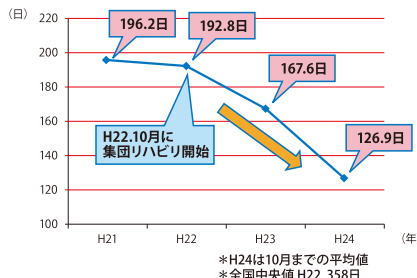
読売新聞に掲載されました→
・2011年8月1日
医療ルネサンス
暮らし支えるリハビリ(2)
～集団で十分な運動量～

集団リハビリを行った結果

◆在宅復帰率



◆在所日数の短縮

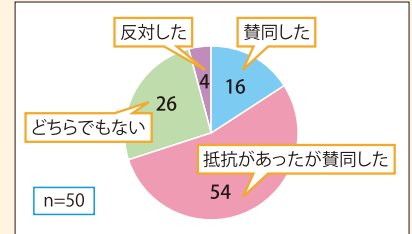


今後の展望

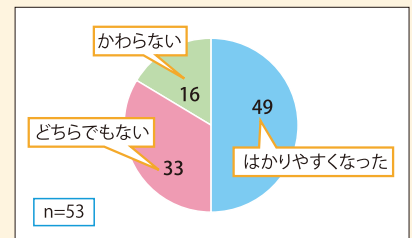
現在のところ、起立練習は多職種で関わるため、安全に行える方法を優先しています。今後は、それぞれの利用者にとって適した起立方法を全職員が選択出来るように知識や技術を向上させていきたいと考えています。起立練習を通して、「ちょうど良い介助」のコツを学び、結果として利用者の能力向上につながれば良いと考えております。

職員に対する意識調査 アンケート結果

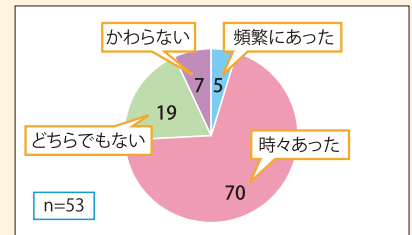
集団リハビリ開始当初、開始することに…



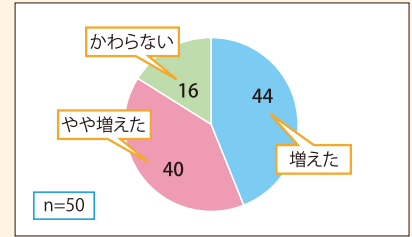
集団リハビリ開始前と比較し、多職種とコミュニケーションを…



集団リハビリ開始前と開始後と比較し、介助量軽減を実感することが、



集団リハビリ開始前と開始後と比較し、自主トレをする利用者の数が、



介護老人保健施設 シルバーケアセンター



住所：千葉県旭市の1307番地
開設：平成元年1月17日開設
定員：入所/100名、通所/30名
職員：医師/1.2名
看護師/16名
介護職員/34.9名
リハビリ/6名
支援相談員/3.6名



介護老人保健施設「シルバーケアセンター」

多職種で取り組む 集団リハビリについて

120回はあたりまえ、みんなで起立練習!!

今回広報委員会は、千葉老健研究事例発表大会にて、最優秀賞を受賞した旭市にあるシルバーケアセンターへ施設見学に行ってきた。受賞したテーマである「多職種で取り組む集団リハビリについて」報告いたします。シルバーケアセンターは、平成元年の開設で入所(SS含む)100名、通所30名の施設です。母体は、総合病院国保旭中央病院(986床、設置主体旭市)で、ケアハウスや特養等の施設も併設しています。

集団リハビリを始めたきっかけ

当施設は、回復期リハビリが必要な方が多く入所します。個別リハビリだけでは十分な運動量を確保することが出来ないため、集団リハビリを開始することにしました。福岡県にある浅木病院で実績を上げていた起立練習を取り入れました。当施設で集団リハビリを開始してから数か月後に、浅木病院へ見学に行き、工夫していることなどを学びました。

手すり・平行棒・テーブル・ソファなど
あらゆる場所を使います



道具の工夫 座面台・砂のう・4点歩行器等

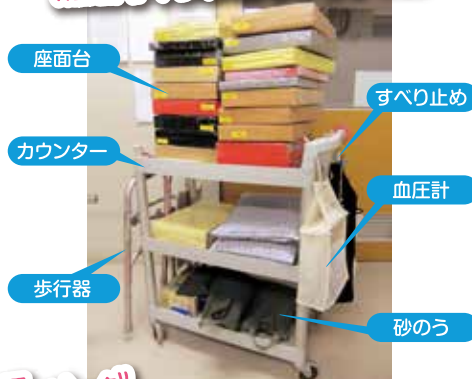


座面台



4点歩行器

台車の使用
(座面台や血圧計などを乗せる)



座面台

すべり止め

カウンター

血圧計

歩行器

砂のう

多職種で、ご家族も
いっしょに取り組めます

理学療法士

介護士

介護士



ご家族

セッティング
朝ミーティングはより毎朝確認
ホワイトボードの使用



研修会報告

管理者研修会

介護老人保健施設の

現状と今後への期待

～平成25年度概算要求に向けて～

平成25年1月9日(水)、京成ホテルミラマーレ6階ロズルームにおいて、28施設総勢34名参加の下、平成24年度管理者研修会が開催されました。

平山会長からの挨拶の後、千葉県健康福祉部保健医療担当部長、鈴木健彦氏より、「介護老人保健施設に今後、期待すること」と題しお話をいただきました。千葉県の現在と今後の状況を様々なデータで示されました。

データから分かったことは、県全体では、人口は既にピークを迎えている。高齢者人口は増加するが増加率は年々減少、ただし、高齢化率は少子化のため今後急速に増加し、2030年頃には全国平均を超えるものと推測されること。また、千葉県は要介護者の出現率が低く、要介護認定者の平均介護度はほぼ全国並み。なお、疾病の患者数(入院・外来)も少ないことや、平均自立期間が長いことから「元気な高齢者」が多いことが推測される。将来、要介護等認定者数は増加傾向にあり、特に要介護等認定者の増加率は高齢化率を上回っている。介護施設に関しては、整備数は多いが要介護者1000人あたりに換算すると全国中位～下位レベル。介護老人保健施設は、軽度要介護者が多い影響か整備率は若干高め。

このような状況下で老健施設に今後期待することは、医療機関からの入退所が半数を占める現状を踏まえ、入所中のリハビリ強化による在宅復帰の促進、また退所後のサポート体制(通

所リハ、訪問リハ)、その一方で医療ニーズの高い方に対しての看取り等、様々なニーズに柔軟に対応していくことが求められています。

次に、公益社団法人全国老人保健施設協会副会長、内藤圭之氏をお迎えし、「地域包括ケアシステムの実現に向けた、介護老人保健施設の経営について」ご講義いただきました。

内藤氏は、神奈川県三浦市にあるのはな苑理事長でもあり、「R4システム」を活用しリハビリテーションや包括的ケアを実践されています。なのはな苑は認知症専用老健でありながら、在宅強化型老健として地域包括ケアを実践している施設である。

全老健副会長である内藤氏より、平成25年度概算要求に向けての要望として、①介護老人保健施設の経営安定化に必要な措置と財源確保に760億円、②老健施設の整備の推進に47億円、③東日本大震災被災地の事業再開と職員確保に15.6億円、④介護職員処遇改善と介護職員以外の直接処遇職員の処遇改善に39.55億円等、具体的な内容も示されました。また消費税に関しても介護報酬の公共性に鑑み、利用者の本人負担が増すことのないよう、ゼロ税率・軽減税率の早期導入を要望するとともに、老健施設に関する消費税取扱の問題点についても訴えていくとのこと。



その後の懇親会では参加者同士の親睦と意見交換が図られ、和やかに閉会いたしました。

リスクマネジメント研修会

リスク。現在どこでも耳にする言葉です。では「リスク」とは何でしょう。今回の研修は講師に㈱フォーサイトコンサルティング代表取締役社長の浅野陸氏をお迎えしリスク



マネジメントの考え方と体制の構築について講義と演習を通して学びました。まずは「リスク」とは「目的の遂行を阻害する要因」であり「どこにでも誰にでも存在するもの」

だということ。そしてここで興味深い一言。「認識できないリスクは管理できない」。リスク管理とは表面化されていない組織の仕組み(業務プロセスや風土等)をいかに見えるものにしていくか。そしてその「出来事」を起こす要因を分析し優先順位をつけて解決する。という体制を整えることだと学びました。目先の現実に囚われがちになる私たちにとって、これからの見据え準備していかなければいけないと実感できる貴重な一日でした。

研修委員(佐倉ホワイエ) 秋間咲子

介護施設・フィットネスクラブ・学校や塾などの教育現場・企業内研修(セミナー)など、さまざまな場面で活用できます!

今、話題の脳活性化メソッド!! 『シナプソロジー』

◆シナプソロジーとは

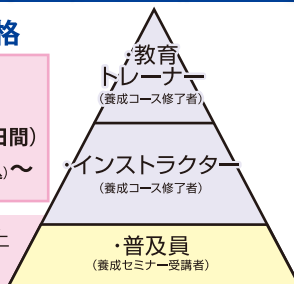
新しい刺激に反応し脳が混乱した状態を作ることで、脳を活性化させます。その結果、注意機能や判断能力などの脳機能(認知機能)を高めることが出来るプログラムです。

◆シナプソロジー認定資格

◆指導者の方にお勧め!
インストラクター養成コース(2日間)
¥44,100(税込)～

検証結果

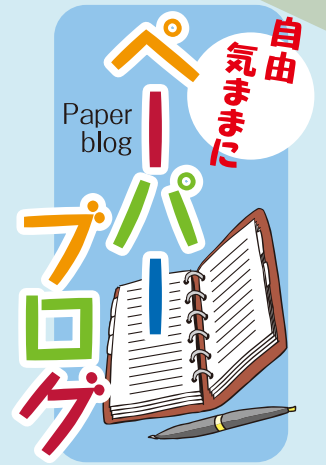
- 手先の器用さが向上
- 判断時間が向上
- 脳の認知機能が向上
- 爽快感が向上・緊張・興奮・疲労感・抑うつ・倦怠感が低下



シナプソロジー普及会 SYNAPSOLOGY

〒130-0026
東京都墨田区両国2-10-14 両国シティコア8F
(株)ルネサンス フィットネス教育研究所内
《お問合せ先》
【TEL】03-5600-5331 【FAX】03-5600-9050
【E-mail】synap@s-rennaissance.co.jp
担当:谷/立野/伊藤





『すいこみ?』

介護老人保健施設のぞみ
上田 知成(理学療法士)

施設の玄関を入るとすぐに水槽が設置されています。大小2つありますが、大きい水槽が淡水、小さい水槽が海水です。すぐに目に付きますので、通所で来所された方や面会に来られた家族の方の多くが、水槽の前で立ち止まりまじまじと水槽のぞき込んでいます。

私が水槽の管理をさせていただいており、水槽のメンテナンスをしていると色々な方が声が掛かります。「掃除大変だねー、家でも金魚を飼っているんだけど、お祭りで釣ってきた金魚が大きくなっちゃって、あんなに大きくなるなんて思ってもなかったよ」「エビがいっぱいいるけど、取ってかき揚げにでもするのかい?」など笑いを誘うお話もいただきます。「いつもこの水槽には和ませてもらってるよ」と言っていたこともありますが、この声かけが一番私には水槽をやって良かったなと感じられるお言葉です。

海水の水槽に、私は綺麗だと思いつつギンチャクのようなサンゴを入れている



のですが、「なんか気持ち悪いー」と言われ少し心外な気持ちになりながら、「これが海の中なんですよ、綺麗じゃありませんか?」と自分の水槽管理のやりがい感に浮き沈みを感じながら日々を過ごさせていただいております。

なぜか、水槽(水の中)って吸い込まれるような感じというか、人を引き付ける力があるようです。これぞ「水槽コミュニケーション」略して「すいこみ」でしょうか…。

Information

支援相談員部会より



部会長
篠原 祐二
(ハートビレッジ)

平成24年度、支援相談員部会の活動内容を報告致します。

平成24年10月2日の第1回部会では、赤門なのはな館看護主任の小間久美子氏を招き、「ターミナルケアの概要と現状」と題した講演をして頂きました。昨今の老健の役割として、ターミナルケアは非常に重要なテーマであり、日々の業務の参考になる点が多かったのではないかと思います。

平成24年12月3日の研修会ではインタリースク総研主席コンサルタントの山田滋氏に「高齢者のリスクマネジメント」「相談員トラブル事例」という講演をしていただきました。トラブルや苦情といった類の物は無いに越した事はありませんが、いざという時に支援相談員は先頭に立ち問題解決に導いていく必要があると感じています。参加した多くの支援相談員が得るもの大きかったのではないかと思います。



福祉車両のプロフェッショナルにお任せください。



URL: <http://www.ingenious.co.jp>
TEL.048-257-2948

～ 営業内容 ～

- ▶ 福祉車両の販売・リース
- ▶ 架装部のメンテナンス
- ▶ 車検・点検・修理・板金塗装
- ▶ 各種損害保険
- ▶ 福祉車両の代車・レンタカー



福祉車両のどんなことでも

インジニアス株式会社

〒332-0031 埼玉県川口市青木 3-12-11



な の は な
ス マ イ ル



…施設の笑顔紹介



梅郷ナーシングセンターは皆様に支えられ、今年の11月で20年を迎えます。野田市の緑豊かな美しい環境のなか、利用者の皆様にはのびのびと過ごしていただけるよう、安全で快適な設備と家庭のような心地よい安心の体制づくりに努めています。一人ひとりの「自分らしく」を第一に、心温まるケア・充実したサービスをこれからも提供していきたいと思ひます。

『利用者様のいきいきとした笑顔が見たい!』
元気いっぱい、ニコニコのケアで
笑顔の花を咲かせます!

●梅郷ナーシングセンター
介護福祉士 長瀬 勝宣



■ 梅郷
ナーシングセンター

住所：野田市山崎2785
電話：04-7125-5111
開設日：平成5年11月1日
入所：124名
通所：23名



原木中山駅から歩いて10分、文化の香り高く緑香る信篤地区にある開設8年目の老健です。幼稚園、小中高校も近く活発に交流を行っています。明るく家庭的雰囲気・親切・丁寧をモットーに生活機能の維持・向上を目指し総合的な援助に取り組んでおります。

介護を始めて1年弱、
まだまだ学ぶ事がたくさんあり、
毎日が勉強です。
やる気と笑顔でこれからも頑張ります。

●エスポワール市川
介護職員 白石 安梨沙



■ エスポワール市川

住所：市川市高谷3-1-20
電話：047-329-6087
開設日：平成17年9月1日
入所：100名
通所：40名

●編集後記

●今年の冬は寒かったですね。温暖な南房総でも標高が高い地域では何度か積雪していました。子供の頃は雪が降ると喜んでいましたが、今は違います。送迎は安全にできるか？通勤に支障はないか？心配ばかりしていました。雪国の方に笑われてしまいますね(*´∩`*)(若林)

●もうすぐ桜の季節です。当施設では2大イベントである桜祭りの準備で大変です。我が家と言えば、孫の初節句で、雛人形、写真館での撮影と嬉しい出費がかさみました。来年は2人目の孫の初節句が控えています。次から次で大変ですが、楽しみが増えて生きがいにもなっています。まだまだ当分引退はできないなあ～。後期高齢者になるまで働かなくては三(*´▽`)/ (坂本)

●毎年、年度末はバタバタしております。更に現在はケアマネの実務研修も重なり大忙しで大変です。4月になったら花見での宴会が多数あるので楽しみに何とか頑張りたいと思ひます。もちろん広報委員も頑張ってますので皆様よろしくお願ひいたします(ハ〇ハ)/ (神作)

●今年の抱負は「変化」です。とりあえず今までやったことのない事にいろいろ挑戦しています。まずはダイエットですが8キロ痩せました。誰か分からないかも？次はゴルフに挑戦しようと思ひ、近々打ちっぱなしに行く予定。今後は……………料理教室でもいこうかなと思案中。なんのためにいくかは…ひ・み・つ(ㄟ〇ㄟ)(原)

●今年、前厄で新年早々厄除けに行ってきました。平日だったので人数もあまり多くなかったですが、みんな神妙な想いで厄除けを受けていました。終了後は、何だか「すっきり」肩の荷が下りたようでした。気持ちの持ちようでいくらでも人間って変わるものですね(´ε`*)(佐々木)

●先日「谷根干(谷中・根津・千駄木)散歩」に行ってきました。近代建築の粋を集めた東京スカイツリーから間近に見下ろせる都会のど真ん中に、時空を忘れたかのように佇むレトロ感溢れる商店街と由緒ある寺社仏閣には心が和みます。これからの桜の季節には絶好のポイントです。お勧めは根津の「愛玉子(オーギョーチィ)」、これからの桜の季節にピッタリですよ(。^-)σ (斎藤)